

応募状況および選考経過・発表

応募状況

2010年4月22日の募集開始から6月15日の締め切りまでに、全国の新聞販売所、系統会、新聞販売同業組合などから合計81件の応募があった。7月下旬までに各地区ごとに選考が行われ、同月末の日本新聞協会販売委員会への上申締め切りまでに、全国11地区から20件の活動が上申された。

今回で4回目を迎える2010年の地域貢献大賞では、これまでの自薦だけではなく他薦の仕組みを取り入れることとし、新聞各紙にPRを兼ねて、読者から推薦活動を募る広告を掲載した結果、読者から95件の活動が推薦された。95件の内容を分類すると、ミニコミ紙などの発行や古紙、空き缶回収などの活動が多数を占めた。なお、上申された20活動のうち、4活動が読者推薦によるものである。

選考経過・発表

9月2、8の両日開催された外部審査員（47ページの名簿参照）による選考会での選考ならびに、地域貢献大賞選考委員会（＝販売委員会正副委員長会議〈47ページ名簿参照〉）で下記のとおり審査・選考を行った。

1. 選考会

9月8日（水）開催の選考会

選考に先立ち、各候補作品について事務局から説明したうえで、販売委員会に上申のあった20件の活動の中から、地域貢献大賞1件、地域貢献特別賞1件を選考した。

当日は、都合により欠席となった長見萬里野審査員を除く5人の外部審査員と、石川販売委員会委員長（読売東京）、上田副委員長（毎日東京）が出席し、外部審査員から評価の高い活動を挙げて絞り込んだ後、話し合いにより決定した。

なお、長見審査員については、9月2日（木）に別途選考を行い、審査結果は選考会に反映させている。

2. 選考委員会

9月16日（木）に開催。選考の結果を踏まえ審議の結果、地域貢献大賞1件、地域貢献特別賞1件、地域貢献賞18件を選出した。この結果は、同日開催の販売委員会に委員長から報告、承認された。

3. 理事会

10月6日（水）開催の新聞協会理事会は、販売委員会からの選考結果と選考経過に関する上申を承認した。

4. 発表

新聞は10月6日（水）組み込み・10月7日（木）付朝刊以降、放送・電子メディアは、10月7日（木）午前5時以降で取り扱った。このほか、新聞協会ホームページでも発表した。

5. 表彰式

11月18日（木）開催の東京・千代田区内幸町のプレスセンターホールで開かれる第10回新聞公正取引協議会会員総会の席上で行われ、全受賞者には新聞協会会長から、賞状とメダルが贈られる。

「日本新聞協会 地域貢献大賞」2010年

審査員名簿

(敬称略)

法政大学社会学部教授

日本消費者協会参与

上智大学法学部教授

文字・活字文化推進機構理事長

主婦連合会参与

作家

石 坂 悦 男

長 見 萬里野

古 城 誠

肥 田 美代子

兵 頭 美代子

山 本 一 力

以上6人

「日本新聞協会 地域貢献大賞」2010年

選考委員会名簿

読売新聞東京本社 取締役販売局長

朝日新聞東京本社 販売局長

毎日新聞東京本社 執行役員販売局長

日本経済新聞社 販売局長

産経新聞東京本社 執行役員販売局長

東京新聞 役員待遇販売局長

北海道新聞社 取締役販売局長

河北新報社 取締役営業本部副本部長

信濃毎日新聞社 販売局長

京都新聞社 販売戦略室長

中国新聞社 執行役員販売局長

南日本新聞社 営業統括本部長販売担当

石 川 明

橋 本 章 二

上 田 繁

鈴 木 諭

田 中 豊

矢 野 博 也

居 林 茂 幸

加 藤 伊佐雄

井 出 次 夫

市 平 晴 規

岡 畠 鉄 也

上之園 正 幸

以上12社12人

日本新聞協会 地域貢献大賞 2010 年

2010 年 11 月 18 日発行

社団法人 **日本新聞協会**

〒100-8543 東京都千代田区内幸町 2-2-1

日本プレスセンタービル 7 階

電話 03 (3591) 4405

<http://www.pressnet.or.jp>

日本新聞協会
地域貢献大賞
2010年

新聞販売所の地域貢献活動